

〈小西 紀郎 様 講演本文〉

ご本人ご欠席の為 メッセージ代読 小西 富子様

ただいまご紹介にあずかりました小西紀郎の母親、小西富子でございます。このたびは農林水産大臣賞を頂戴いたしましたこと、厚く御礼申し上げます。では、ただいまより、小西紀郎のメッセージを代読させていただきます。

「お礼の言葉。このたび農林水産大臣閣下より格別の賞を賜り、感激のきわみにございます。私、三十有余年にわたり、日本料理文化を紹介してまいりましたが、今日ほど感極まることはございません。この受賞にあたり、お力添えいただきました皆様にも、厚く御礼申し上げます。残念ながら仕事の都合上、私はこの栄えある授賞式に出席することができません。ただ、喜寿を迎える母が代理として授賞式に出席できることが、私の大きな喜びです。思い起こせば一度も親孝行をしておりませんので、この栄誉が親孝行となりました。

また、私を愛してくださる世界中の皆様方に、これからもわが母なる大地、日本のやさしく、心温かく、そして鮮やかな色彩に満ちた食文化を世界中に広めていく所存です。今後もなお一層精進してまいります。本日はどうもありがとうございました。平成 20 年 6 月 20 日、ペルー国リマ市在住、小西紀郎」。

司会：小西富子様、ありがとうございました。

小西様：すみません、もう一言、申し添えますれば、息子はいつも「人様の軒先をお借りして仕事をしているのだから、きれいな花を咲かせ、その花が散ったならば、その土地の肥やしとならなければならない」と申しております。本日は、まことにありがとうございました。(拍手)